



第1回 真穴っ子を育てる会

9日、本校で、第1回真穴っ子を育てる会が行われました。PTA活動に比べると、この会の活動について御存じの保護者の方は少ないと思います。この会は、学校と地域、保護者が目標や課題を共有し、子供たちの成長のために一緒に考え、力を合わせていくための会です。学校だけでなく、地域全体で子供たちを育てていく「地域とともにある学校づくり」を進めるための仕組みでもあります。一般的に「学校運営協議会」という名称で、全国の小・中学校で開催されています。今年度の真穴っ子を育てる会には、公民館長様をはじめ、8名の皆様に委員となっていただきました。校長と教頭を加えると10名の構成メンバーとなります。

第1回のこの日は、会の目的を確認した後、私から学校経営方針について説明しました。続いて4月からの児童の様子についてお知らせしました。今後は、学校評価の結果について話し合ったり、学校の様々な課題について解決策を話し合ったりしていきます。第2回以降の内容については、今後、校長室だよりなどを通じてお知らせしていきます。

心肺蘇生法シミュレーション研修を実施

3日の児童下校後、教職員で救命救急のシミュレーション研修を行いました。今回は「水泳の授業中に児童が心肺停止になった」との想定で、教員同士が連携して心肺蘇生や119番通報、残りの児童の安全誘導など、本番さながらの動きを確認しました。限られた人数でも迅速に対応できるよう、各自の役割と連携の重要性を改めて共有しています。

間もなく水泳の授業が始まります。今年度も子供たちの健康状態に細心の注意を払い、安全第一で指導を行ってまいります。



大阪から真穴小学校を体験に！

大阪から真穴小学校に新しいお友達が2名訪れました。6年生と4年生の姉妹です。ふだんは大阪市の小学校に通っていますが、6月8日から20日の2週間は、真穴小学校に体験入学して一緒に学習します。学校のホームページを見て体験を決めたそうです。20日には地引き網体験も一緒に行う予定です。

真穴小学校で、楽しい思い出をたくさん作ってくださいね。



「校長室だより」への御意見・御感想は右のQRコードからどうぞ。

いただいた貴重なメッセージは、今後の学校運営の参考にさせていただきます。

